



巻頭言



ウィズ新型コロナ時代の こだちのゆくえ

九州大学こころとそだちの相談室 理事長
九州大学大学院 教授
黒木 俊秀

2020年の世界の風景を一変させた新型コロナウイルス感染症(COVID-19)のパンデミックは、心理臨床の世界にも甚大な影響を及ぼしました。人々はソーシャル・ディスタンスを取ることを余儀なくされ、クライアントに寄り添い、傾聴するという心理面接の基本が脅かされました。大学の相談室をはじめ、ほとんどのカウンセリング業務が休止となり、経済的に困窮した心理職も少なくありません。これまで幾度も危機を乗り越えてきたこだちにとっても最大の試練の年となりました。なかでも2020年4月に始まった緊急事態宣言は、今年度上半期にこだちが予定していたほとんどの事業計画を反故にしました。幸い事務局員の死にもものぐるいの創意と努力によって持続化給付金等、助成金・補助金を少なからず獲得することが出来て、下半期より事業を徐々に再開することにこぎつけています。この間、多くの会員の皆さまより暖かい励ましの言葉をいただきましたことを厚く御礼を申し上げます。

COVID-19の災禍はまた従来の心理臨床のあり方を変えようとしています。例えば、オンラインによる心理面接の普及が加速しつつあります。折しも休校措置に伴う授業のオンライン化が不登校の子どもたちにも新しい教育の機会を開いたことから、教育関係者の中にはオンラインによるスクールカウンセリングを求める声も高まっています。これを契機にひきこもりの人々へのオンライン支援も進むかもしれません。しかしながら、テクノロジーに過度に期待することには慎重でありたいと思います。なによりオンラインによる人と人との関係作りは、生身の触れ合いを遠ざけています。生身とは単に触れることの出来る身体という意味ではなく、向かい合う相手の息づかいや匂い、或いは、ぬくもりのような感覚も含んでいます。そのためか、オンラインによる対話では良くも悪くも情緒をかき乱されることが少ないようです。ある専門家は、「清潔な」オンライン面接ではクライアントの逆転移に気づきにくいことを指摘しています。はからずも僕らはCOVID-19が引き起こした巨大な社会実験に未知の体験を重ねつつあるようです。

現在(2020年12月)、COVID-19が収束する見通しはつかず、僕たちはなお不確かで不安定な局面に立たされていますが、この未曾有の困難こそ実は好機かもしれません。好奇心と冒険心、楽観性と柔軟性をもってこだちは未知の世界を進みたいと思います。

目次

市民向け講座のご報告	-2
研修会のご案内	-3
相談員募集のご案内	-4

お家から参加できる「子どもとおとなのこころの整え方」.....

新型コロナウイルス感染症の拡大もあり、今年度の研修の中には延期・中止になってしまったものもありましたが、そのような中、皆様のお役に立てるような内容をお届けできないかと考え、こだちとしては初めて、参加形式を会場かWebかを選択できる市民向け講座を企画、佐賀大学の下田芳幸先生をコーディネーターにお招きし、2回シリーズでお届けしました。

新しい生活様式が求められるようになった今、子どもも大人もさまざまなストレスの中で生活を余儀なくされていますが、そのような状況下でも、ストレスとうまく付き合っていく方法について考える貴重な機会となりました。

第1回

子どもの心の理解と 見守るポイント

<日時>2020年7月25日(土)
14:00~16:00

<講師>

吉村 隆之 先生(鹿児島大学大学院)
姫島 源太郎 先生(香蘭女子短期大学)

長期休校と自粛生活を経て学校が再開して子どもたちの心に何が起きているのか、大人は子どもたちのSOSをどのようにキャッチし手当をしていけばよいか、先生方よりお話いただきました。

参加された方からは、「コロナの状況においてはネガティブになることが多いと思うが、その中でもポジティブな側面を伝えていらしかったこと、取り組みやすい実践方法をご紹介されていたことがとても印象的だった」「コロナ禍でのこころのストレスをどう捉え、対応していくべきか理解を深めることができた」といった感想をいただきました。

新しい生活様式のもと、これまでにない変化や制限のある暮らしが予測される中、心と身体のサインに早めに気づき、負担を和らげるための工夫について、家で気軽に取り組めるリラックス法も取り入れながらお話をいただきました。

参加された方からは、「実際の姿勢について助言頂けて、普段なんとなく不調を感じていたことに改めて気づきが深まりました」「ゆっくり深呼吸をしながら体を動かし緊張をほぐすことが大切だと感じた」などの声も聞かれ、第1回目、2回目ともに、有意義な時間を過ごしていただけたようです。

Zoom会議システムを導入しての初めての取り組みとなりましたが、参加形式を選択していただけたことで、外でゆっくりと研修を受けることが難しかったり、遠方にお住まいだったりなど、普段なかなか参加しにくい環境の方々にもご参加いただけ、大変嬉しく思います。

今後も研修や講座の内容に応じて、オンライン形式のものも開催してまいりますので、皆様のご参加をお待ちしております。

(本講座は福岡市NPO活動推進補助金事業「新型コロナ対策特別募集」補助金を活用して実施しました)

第2回

心に関わるための 身体へのアプローチ

<日時>2020年9月20日(日)
10:00~12:00

<講師>

黒山 竜太 先生(熊本大学大学院)

研修会のご案内



各種研修会情報

～随時更新中～



ゼロから学ぶフォーカシングセミナー ON LINE

自身の“からだの感じ”に注意を向けて、適度な距離から丁寧に感じ取りながら言葉にしていく「体験の仕方」を大切にする技法であり、自己理解のためのスキルとしても発展しているフォーカシング。初心者の方も、基本を改めて学びたい方も、興味がある方ならどなたでもご参加できます。

動画を事前にご覧いただき、オンラインでの研修に臨んでいただくスタイルです。

【講 師】吉良 安之 先生（九州大学）

【日 時】①動画配信：2021年1月15日(金)～1月30日(土)までの期間内での視聴

講義(フォーカシング、セラピスト・フォーカシングについて)、事例のロールプレイ

②Zoomでの研修：2021年1月31日(日) 11:00～12:00 (予定)

質疑応答、ワークなど

【対 象】フォーカシングに興味をお持ちの方

【参加費】当法人会員 4,000円 / 非会員 6,000円



事例で学ぶテストバッテリー

複数の心理検査の結果を統合し、クライアント理解を深めるためにはどのような視点が必要なのか、講義に加えてウェクスラー式知能検査やロールシャッハ方をはじめとした投影法を含むテストバッテリーを実施した事例検討を行い、実践的な心理アセスメントを1日かけてじっくりと学びます。

【講 師】高橋 靖恵 先生（京都大学）

【日 時】2021年2月7日（日）10:00～17:00

【会 場】九州大学西新プラザ 大会議室

【対 象】臨床心理士、公認心理師、または現職の心理職

【参加費】当法人会員 8,000円 / 非会員 10,000円

【定 員】30名



※本研修会は（財）日本臨床心理士資格認定協会の定める短期型研修会として申請予定です。

こだち精神医学講座

毎年ご好評をいただいている本講座、中止となった2020年3月の代替開催日が決定しました。

講座の前半は講義形式、後半は事例検討形式を予定しています。医療現場、教育現場など、様々な場所で出会う思春期・青年期のクライアントへの理解を深めてみてはいかがでしょうか。

【講 師】三木 浩司 先生（小倉記念病院）

【日 時】2021年2月14日（日）10:00～17:00

【会 場】九州大学西新プラザ 大会議室

【対 象】臨床心理士、公認心理師、または現職の心理職

【参加費】当法人会員 8,000円 / 非会員 10,000円

【定 員】50名(キャンセル分のみ追加募集予定)



※本研修会は（財）日本臨床心理士資格認定協会の定める短期型研修会として申請予定です。

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により予定を変更する場合があります。随時ホームページ等にてご確認ください。

相談員募集のご案内

こだちでは、相談受付の増加にともない、一緒に働いてくださる、登録相談員を募集しております。ご関心がありましたら、まずはこだち事務局 (jimukyoku@codachi.org) までご一報ください。

- 【業務内容】主に来談者へのカウンセリング
- 【必要資格】臨床心理士資格を有する人、当法人の正会員であること
- 【勤務時間】月曜日～土曜日の10：00～18：00の間で都合のつく曜日・時間帯。
- 【勤務場所】九州大学こころとそだちの相談室
(福岡市早良区西新2-16-23 九州大学西新プラザ内 産学交流棟)



入会のご案内

こだちは今年で14年目を迎えます。地域に定着した心理臨床サービスを継続するには、収支の安定が求められます。NPO法人の会員となって、私たちの活動を支えていただけると幸いです。会員になっていただける方はぜひ、こだちまでご連絡ください。なお、会費は1年毎の更新制です。よろしくお願いたします。

- 会員(ひと口5,000円)：臨床心理士・公認心理師(予定)・医師
その他対人援助に関わる方(定款参照)
- 学生会員(ひと口1,000円)：学部生・大学院修士課程
- 賛助会員(個人：ひと口5,000円・団体：ひと口10,000円)



ご支援のお願い

当NPO法人では、会員以外の方からも、ご寄付をお待ちしております。関心や興味を持たれた方は、ぜひご連絡ください。

交通のご案内



〒814-0002
福岡市早良区西新2-16-23
九州大学西新プラザ 産学交流棟
TEL / 092-832-1345
FAX / 092-832-1346

地下鉄でお越しの方

福岡市営地下鉄空港線 西新駅下車後
7番出口より徒歩にて約10分

バスでお越しの方

西鉄バス「西新一丁目」または「今川橋」下車後
徒歩にて約10分

FOR MORE INFORMATION
最新情報配信中



九州大学 こだち

